ひき算のヒミツ（こたえ）

1　1，2，3，4，5の数字から
2つえらんで，2けたの数をつくりましょう。

1と2をえらんだら、答えは12と21

1と3をえらんだら、答えは13と31

1と4をえらんだら、答えは14と41

1と5をえらんだら、答えは15と51

2と3をえらんだら、答えは23と32

2と4をえらんだら、答えは24と42

2と5をえらんだら、答えは25と52

3と4をえらんだら、答えは34と43

3と5をえらんだら、答えは35と53

4と5をえらんだら、答えは45と54

いじょうが　答えです。

△1

は　1と2をえらんで、21－12＝9を

つくりましたね。

みんなは、何をえらんだかな？

答え

1と2をえらんだら、21－12＝9

1と3をえらんだら、31－13＝18

1と4をえらんだら、41－14＝27

1と5をえらんだら、51－15＝36

2と3をえらんだら、32－23＝9

2と4をえらんだら、42－24＝18

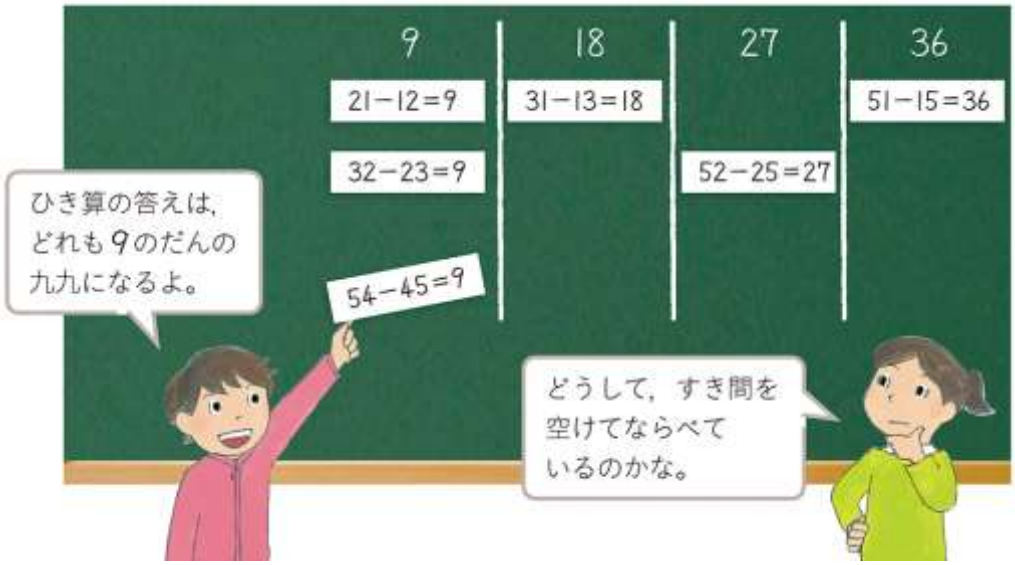
2と5をえらんだら、52－25＝27

3と4をえらんだら、43－34＝9

3と5をえらんだら、53－35＝18

4と5をえらんだら、54－45＝9

△2　黒板の絵をみましょう。



計算の答えは、9、18、27、36 になるね。

それでは「きまり」考えよう。

計算の答えが 9 になる場合を考えよう。

1 と 2　…　21−12＝9　→　1 と 2 のちがいは 1

2 と 3　…　32−23＝9　→　2 と 3 のちがいは 1

3 と 4　…　43−34＝9　→　3 と 4 のちがいは 1

4 と 5　…　54−45＝9　→　4 と 5 のちがいは 1

計算の答えが 9 になる場合、

えらんだ 2 つの数のちがいは、1 になる。

計算の答えが 18 になる場合を考えよう。

1 と 3　…　31－13＝18　→　1 と 3 のちがいは 2

2 と 4　…　42－24＝18　→　2 と 4 のちがいは 2

3 と 5　…　53－35＝18　→　3 と 5 のちがいは 2

計算の答えが 18 になる場合、

えらんだ 2 つの数のちがいは、2 になる。

計算の答えが 27 になる場合を考えよう。

1 と 4　…　41－14＝27　→　1 と 4 のちがいは 3

2 と 5　…　52－25＝27　→　2 と 5 のちがいは 3

計算の答えが 27 になる場合、

えらんだ 2 つの数のちがいは、3 になる。

計算の答えが 36 になる場合を考えよう。

1 と 5　…　51－15＝36　→　1 と 5 のちがいは 4

計算の答えが 36 になる場合、

えらんだ 2 つの数のちがいは、4 になる。

計算の答えが 9 になる場合、

えらんだ 2 つの数のちがいは、1 になる。

計算の答えが 18 になる場合、

えらんだ 2 つの数のちがいは、2 になる。

計算の答えが 27 になる場合、

えらんだ 2 つの数のちがいは、3 になる。

計算の答えが 36 になる場合、

えらんだ 2 つの数のちがいは、4 になる。

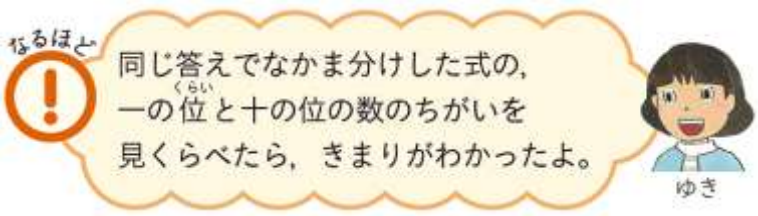
この 4 つが答えだ！！

一人では難しいよね。　そう！算数では、

ともだちと話し合って協力することも大切なんだ。

△3　きまりがわかったかな。

△3 のここでは、**ふりかえる**ことをしよう。



ゆきさんは、上のように書きました。

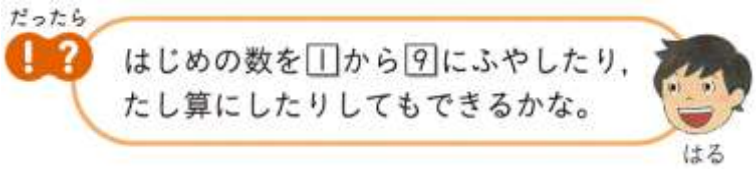
「**ふりかえり**」は自分の言葉でかくといいね。

「えらんだ 2 つの数のちがいで計算の答えがきまる」

「えらんだ数のちがいで、答えがかわる」

という文でもバッチリだ！

次は、学習したことを「**はってん**」させよう！



はるさんは、数をふやしてみようと思いました。

2　1から9の数字から2つえらんで，
2けたどうしのひき算をつくります。
どんな答えの式ができるでしょうか。

答え

1と6をえらんだら、61－16＝45

1と7をえらんだら、71－17＝54

1と8をえらんだら、81－18＝63

1と9をえらんだら、91－19＝72

2と6をえらんだら、62－26＝36

2と7をえらんだら、72－27＝45

2と8をえらんだら、82－28＝54

2と9をえらんだら、92－29＝63

3と6をえらんだら、63－36＝27

3と7をえらんだら、73－37＝36

3と8をえらんだら、83－38＝45

3と9をえらんだら、93－39＝54

4と6をえらんだら、64－46＝18

4と7をえらんだら、74－47＝27

4と8をえらんだら、84－48＝36

4と9をえらんだら、94－49＝45

5と6をえらんだら、65－56＝9

5と7をえらんだら、75－57＝18

5と8をえらんだら、85－58＝27

5と9をえらんだら、95－59＝36

6と7をえらんだら、76－67＝9

6と8をえらんだら、86－68＝18

6と9をえらんだら、96－69＝27

7と8をえらんだら、87－78＝9

7と9をえらんだら、97－79＝18

8と9をえらんだら、98－89＝9

以上が答えです。

「きまり」をまとめました。

えらんだ2つの数のちがいが1のとき

計算の答えは9になる。

えらんだ2つの数のちがいが2のとき

計算の答えは18になる。

えらんだ2つの数のちがいが3のとき

計算の答えは27になる。

えらんだ2つの数のちがいが4のとき

計算の答えは36になる。

えらんだ2つの数のちがいが5のとき

計算の答えは45になる。

えらんだ2つの数のちがいが6のとき

計算の答えは54になる。

えらんだ2つの数のちがいが7のとき

計算の答えは63になる。

えらんだ2つの数のちがいが8のとき

計算の答えは72になる。

以上が、きまりだよ！

とても大変だったね。

すこしでもできればバッチリだ！

さあ、授業がはじまったら

みんなで力をあわせて算数を学習しよう！